

2014 年度個人研究報告テーマ一覧

2014 年度個人研究報告テーマ一覧

国語科

| 氏名 | 研究テーマ | 研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等) | 研究にともなう研修・出張先 (年月日) |
|-------|--|---|------------------------|
| 有木 大輔 | ① 白文に返り点を施す力をつける | 『漢文教室』第200号、「IT機器によって新たな授業スタイルを模索する」、大修館書店・2014年5月 | |
| | ②原典資料を用いた古典学習 | | |
| | ③電子書籍を出版する | | |
| 澤田 英輔 | ①作文教育における効果的なフィードバック | ②「司書教諭と学校司書の連携に向けて」(共著)『図書館雑誌』2014.11月号 『筑駒研究情報検索システム』の開発と評価」(共著)『本校論集』第54集、2015.3 | |
| | ②学校図書館の整備と授業での活用 | | |
| 杉村千亜希 | ①古文読解力の育成についての研究 | なし | |
| | ②中古文学とその教材化の研究 | | |
| 関口 隆一 | ①川端康成の評論の研究 | なし | |
| | ②現代評論の教材化の研究 | | |
| 千野 浩一 | ①近世中興期俳諧の研究 | 『諸注評解 新芭蕉俳句大成』 (2014.10、明治書院) 17句の解説を執筆 | |
| | ②近世文学作品の教材化の研究 | | |
| | ③古典俳句の導入期教材としての可能性 | | |
| 東城 徳幸 | ①昭和期の文学作品とその教材化の研究 | なし | |
| | ②国語教育への文学理論の導入 | | |
| 平田 知之 | ①児童生徒の人間関係形成能力やコミュニケーション能力等の育成に関する研修等の調査研究 | ①は文科省事業「児童生徒の人間関係形成能力やコミュニケーション能力等の育成に関する研修等の調査研究」成果報告書(2015年3月) ②は同「児童生徒の人間関係形成能力やコミュニケーション能力等の育成に資する芸術表現体験」事業報告書(2014年12月、非公開) | |
| | ②国語の特質についての指導 | | |

社会科

| 氏名 | 研究テーマ | 研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等) | 研究にともなう研修・出張先 (年月日) |
|------|------------------------|---|-------------------------------|
| 大野 新 | 「身のまわりの環境地図」教育 | | |
| | 水俣から日本を考える | 「水俣を訪れ、水俣を考える～3年間の水俣フィールドワークから」『中等社会科実践研究』第1号 2014・12 | |
| | テーマ学習で取り組む地域研究ガイドブック製作 | 「生徒と作った『地域研究ガイドブック』実践報告 | 地理教育研究会第53回広島・ヒロシマ・広島大会日本地理分科 |

| 氏名 | 研究テーマ | 研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等) | 研究にともなう研修・出張先 (年月日) |
|-------|-------------------------|--|---|
| | | | 会 2014・8・2 |
| 大野 新 | | 「中3テーマ学習：『地域研究ガイドブック』づくり —国語科と社会科のT. T.による本づくりの取り組み— 本校論集第54集（国語科澤田との共同執筆）2015.3 | |
| 小佐野浅子 | 地域から歴史をとらえなおす | | 2014年10月5日「東北史を開く—比較の視座から—」（史学会・東北史学会・福島大学史学会共催シンポジウム） |
| | 中近世移行期をどう教えるか | 茨城大学人文学部で集中講義 | |
| 小澤富士男 | ポスト戦後社会の考察 | | |
| | グローバリゼーションという不確実性について | | |
| 早川 和彦 | ①追試ができる世界史テーマ学習 | 第41回教育研究会で報告 | 2014年11月22日 日本学 |
| | ②国民文学と国民国家 | 日本歴史学協会・日本学術会議史学委員会共催「歴史教育シンポジウム」にて報告 | 2014年10月25日 駒澤大学駒澤キャンパス |
| | | 地域から考える世界史プロジェクトに実践報告を掲載 | http://blog.livedoor.jp/csekaishi/ |
| | ③主題学習（テーマ学習）の共有化 | 全附属高校部会研究大会にて報告 | 2014年10月17-18日 大教大池田高校 |
| 宮崎 大輔 | 水俣から日本を考える | 高校2年生（64期）ゼミナール実習 本校論集第54集「科学者の社会的責任」を考える授業をつくる（第二期） （5年計画の3年次）2015.3 | 2014年8月26～29日 熊本県水俣市周辺 |
| | 「外国人嫌悪」に対する地理教育の在り方 | | 「ヘイトスピーチを考える」 安田浩一氏 |
| 山田 耕太 | ①教科書記述を検討する授業実践と執筆者 | 東京都歴史教育者協議会 支部例会で報告予定 | 歴教協全国大会 (2014.8.1～3@東京) |
| | ②「日本」「日本人」の形成について考える授業 | | |
| 山本 智也 | ①高校「倫理」の授業構成 | 日本倫理学会第65回大会（2014/10/3）で報告 | 一橋大学 |
| | ②今後のカリキュラムにおける「倫理」の位置づけ | 日本学術会議 哲学・倫理・宗教教育分科会による提言書を分担執筆 (2015年3月頃公開予定) | 日本大学・上智大学など |
| | ③公民科授業への熟議デモクラシーの導入 | 第41回教育研究会（2014/11/22）で発表 | |

数学科

| 氏名 | 研究テーマ | 研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等) | 研究にともなう研修・出張先 (年月日) |
|-------|-----------------------------|---|--|
| 更科 元子 | ①授業に生かす教具作りについて | <ul style="list-style-type: none"> ・本校論集第54集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ(2015. 3. 31) ・SSH数学科教員研修会 (2014. 12. 7 本校会場) | <ul style="list-style-type: none"> ・数学科教員研修会 (2014. 8. 27～29) 北海道釧路市 釧路湖陵高等学校 |
| | ②大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発 | | |
| | ③中学での代数分野の指導について | | |
| | ④初等幾何の教材研究 | | |
| 鈴木 清夫 | ①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発 | <ul style="list-style-type: none"> ・本校論集第54集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ(2015. 3. 31) ・SSH数学科教員研修会 (2014. 12. 7 本校会場) | <ul style="list-style-type: none"> ・数学科教員研修会 (2014. 8. 27～29) 北海道釧路市 釧路湖陵高等学校 |
| | ②中学での関数の指導について | | |
| | ③入試問題について | | |
| 須田 学 | ①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発 | <ul style="list-style-type: none"> ・「開平法と連分数による誤差を考慮した平方根の近似値」日本数学教育学会, 第96回全国算数・数学教育研究 (鳥取) 大会 (2014. 8. 1) ・「高校生の数学力NOW IV—2013年基礎学力調査報告—」、東京理科大学数学教育研究所 (編) (2014. 10. 10) ・SSH数学科教員研修会 (2014. 12. 7 本校会場) ・本校論集第54集 創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ(2015. 3. 31) | <ul style="list-style-type: none"> ・数学科教員研修会 (2014. 8. 27～29) 北海道釧路市 釧路湖陵高等学校 |
| | ②コンピュータを利用した教材の開発 | | |
| | ②数学Iの指導法の研究 | | |
| | ③数学Bの統計分野の指導法の研究 | | |
| 須藤 雄生 | ①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発 | <ul style="list-style-type: none"> ・「図で証明する三角関数の性質」日本数学教育学会 第96回全国算数・数学教育研究 (鳥取) 大会特集号 (2014. 8. 1) ・本校論集第54集 創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ(2015. 3. 31) ・SSH数学科教員研修会 (2014. 12. 7 本校会場) | <ul style="list-style-type: none"> ・日本数学教育学会 第96回全国算数・数学教育研究 (鳥取) 大会 (2014. 8. 1) 鳥取県米子市 ・数学科教員研修会 (2014. 8. 27～29) 北海道釧路市 釧路湖陵高等学校 |
| | ②再帰の考えに着目した教材の研究 | | |
| | ③中学校1学年における数概念の拡張に着目した教材の研究 | | |
| 町田多加志 | ①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発 | <ul style="list-style-type: none"> ・本校論集第54集 創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ(2015. 3. 31) ・SSH数学科教員研修会 (2014. 12. 7 本校会場) | <ul style="list-style-type: none"> ・数学科教員研修会 (2014. 8. 27～29) 北海道釧路市 釧路湖陵高等学校 |
| | ②中学での幾何指導の研究 | | |
| | ③理解を助けるICT教材・教具の研究 | | |
| | ④不等式の系統的指導の研究 | | |
| 三井田裕樹 | ①数理統計学に繋がる中等教育の教材の開発・研究 | <ul style="list-style-type: none"> ・本校論集第54集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ(2015. 3. 31) ・SSH数学科教員研修会 (2014. 12. 7 本校会場) | <ul style="list-style-type: none"> ・数学科教員研修会 (2014. 8. 27～29) 北海道釧路市 釧路湖陵高等学校 |
| | ②中学校での幾何指導の研究 | | |
| | ③数値実験を用いた統計学教材の研究 | | |
| | ④高等学校教育での線形代数指導の研究 | | |

理科

| 氏名 | 研究テーマ | 研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等) | 研究にともなう研修・出張先 (年月日) |
|-------|--|--|--|
| 濱本 悟志 | ①物理グループ別実験の開発と実践(SSH) | | |
| | ②ICTの活用を視野に入れた「波動分野」の教材開発 | | |
| 真梶 克彦 | ①物理グループ別実験の開発と実践(SSH) | | SSH情報交換会 (2014. 12. 21) |
| | ②ICTの活用を視野に入れた「波動分野」の教材開発 | 第41回筑波大学附属駒場中・高等学校教育研究会 (2014. 11. 22) | |
| 梶山 正明 | ①生徒の興味・関心を高める化学実験教材の開発 (既成教材の内容検討と実験書の作成) | | |
| | ②アゾ染料合成条件の再検討 | | |
| | ③小・中・高を通じた新しい理科(化学)カリキュラムの研究 | シンポジウム「次期理科カリキュラムを考える」(化学領域) 東京大学弥生講堂 (2014. 11. 16) | |
| | | 理科カリキュラムを考える会シンポジウム「新しい理科カリキュラムの提言」東海大学代々木キャンパス (2015. 1. 12) | |
| 吉田 哲也 | ①高校理科課題研究へとつながる中学テーマ学習の指導 | 第41回筑波大学附属駒場中・高等学校教育研究会 (2014. 11. 22) | |
| | ②生体関連物質を用いた化学実験の開発 | | |
| | ③高2ゼミ「障害科学;ともに生きる」における附属特別支援学校との連携 | 本校論集第54集 障害科学ゼミナール「ともにいきる」の実践報告 (2015. 3. 31) | 筑波大学附属大塚特別支援学校 (2014. 12. 17) |
| 宇田川麻由 | ①生態学分野の実験・実習教材の開発 | 「校内草地を活用した植生調査実習」理科教育学会全国大会(2014. 8. 23-24) 第41回筑波大学附属駒場中・高等学校教育研究会理科研究協議会 (2014. 11. 22) | 理科教育学会全国大会 (2014. 8. 23-24) |
| | ②中学理科における生態系に関する指導法の研究 | | |
| 仲里 友一 | ①ショウジョウバエの解読ゲノム情報を活用し、組換え体を作成しない生徒実験の方法 | 教員免許状更新講習会「ゲノム情報を活用する遺伝子実験の紹介」(2014. 8. 22) | |
| | ②PCR法やサザン法により形質転換体中の導入遺伝子を検出する実験教材の開発 | 教員免許状更新講習会「ゲノム情報を活用する遺伝子実験の紹介」(2014. 8. 22) | |
| | ③ショウジョウバエを用いた様々な実験教材の開発と改良 | 教員免許状更新講習会「ゲノム情報を活用する遺伝子実験の紹介」(2014. 8. 22) | |
| 高橋 宏和 | ①Vicaryella属の分類と記載 | | |
| | ②東北日本南部の太平洋側に分布する下部中新統に見られる熱帯性干潟貝類化石群集の時空分布 | 日本古生物学会第164回例会 「常磐地域の下部中新統産貝類化石群について」(2015. 1. 31-2. 1) | 日本古生物学会第164回例会 (2015. 1. 31-2. 1) 豊橋市自然史博物館 |

保健体育科

| 氏名 | 研究テーマ | 研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等) | 研究にともなう研修・出張先 (年月日) |
|-------|--------------------------|---|--|
| 入江 友生 | ①スポーツイベントプロデュース | | |
| | ②歩行姿勢・ランニングフォームと姿勢教育 | | |
| 合田 浩二 | ①姿勢の記録と分析方法の教材化 | | |
| | ②陸上競技における適正な目標設定 | | |
| | ③睡眠・食事・運動と体温の変動・行動意欲との関係 | | |
| | ④高体連における広報システムに関する研究 | 東京都高体連陸上競技専門部WEBサイト | |
| 登坂 太樹 | ①カードゲームを利用した保健学習の実践 | | |
| | ②ICTを取り入れた剣道授業の工夫 | | |
| | ③中学・高校と一貫した剣道授業のモデル開発 | | |
| 横尾 智治 | ① 保健体育科授業実践の向上 | 本校論集54集「高大連携による保健体育総合学習-第2報-」(2015. 3. 31) 日本学校心理学会第16回大会「起立性調節障害を抱えながら過ごした生徒の6年間の心の成長～思春期における発達課題とその成長過程～」玉川大学(2014. 9. 6) 筑波教育学研究(12)「生徒の姿勢改善と主体的問題解決能力との関係：実践的姿勢教育を通して」(2014. 3) | 第10回筑波大学附属小・中・高等学校体育・保健体育科合同研究会 筑波大学附属中学校・高等学校(2015. 1. 24) 第3階スポーツデータアナリティクス基礎講座 慶應義塾大学(2015. 1. 23) 日本体育学会第65回大会 岩手大学(2014. 8. 28) |
| | ②食育の推進 | | 教員免許更新講習筑駒LBC本校50周年記念会館(2014. 8. 25) |
| | ③中学・高校サッカー部の運動能力発達 | 2015高校サッカー年間 全国高等学校体育連盟サッカー部編 講談社「得点場面集計」(2015. 3) | 第4回スポーツデータ解析コンペティション 立教大学池袋キャンパス(2014. 12. 26) |
| | ④ブラインドサッカーによる運動能力発達 | 筑駒アカデメイア公開講座「人と人をつなぐブラインドサッカー」(2015. 3. 29) | インクルーシブ教育システム構築モデル地域事業(交流及び共同学習)筑波大学附属視覚特別支援学校(2015. 1. 10) |
| | ⑤オリンピック教育の推進 | 附属学校オリンピック教育推進委員会2014年度報告書(2015. 3) 第6回オリンピック教育フォーラム 筑波大学東京キャンパス文京校舎(2015. 2. 24) | 第1回附属学校オリンピック教育推進専門委員会 クーバルタン-嘉納ユースフォーラム2015 筑波大学(2015. 3. 13-15) |
| 徐 広孝 | ①保健の授業評価尺度の開発 | | |
| | ②生徒の生活習慣と健康状態の因果構造 | | |

技芸科

| 氏名 | 研究テーマ | 研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等) | 研究にともなう研修・出張先 (年月日) |
|-------|------------------------------------|--|--|
| 植村 徹 | ①中高一貫校における家庭科実習教室の現状調査 | ・2015年度の論集で報告予定 | |
| | ②クラウドを利用した共同学習環境の検討 | ・本校論集第54集(「オンラインストレージを利用した生徒の共同作業」)(2015. 3. 31) | |
| | ③SSHシリーズセミナー「メディア虎の穴」のカリキュラム構成と実践 | ・2014年度本校SSH研究開発実施報告書に収録 | |
| 小宮 一浩 | ①日本歌曲から学ぶ日本語の演奏法と表現について | 授業や音楽祭指導にて | |
| | ②音楽用語や楽語について深く研究し、音楽教員のための楽語を研究 | 2014年度関附連にて発表、授業や音楽祭指導にて | |
| 土井 宏之 | ①高校「美術」における「芸術学」の教育－高大連携をみずえて－ | 授業において実践 | |
| | ②鑑賞教育における美術解剖学からの視点の導入 | 授業において実践 | |
| 渡邊 隆昌 | ①技術科教育の本質特性と教育理念 | ・東京都中学校技術・家庭科研究会研修会 「総合的な学習の時間、生物育成に関する技術(水田施設及び研究授業)」 (2014. 6. 7) | ・国立教育政策研究所シンポジウム「今後の日本を支える技術教育の在り方」 (2014. 3. 1. 文部科学省) ・小学校及び中学校各教科等担当指導主事連絡協議会 【中学校技術部会】 (2014. 7. 1. 文部科学省) |
| | ②情報科教育と技術科教育の系統性 | ・『教えて学ぶプログラミング』2014. 2. 教育図書(分担執筆) ・「Visual Basicで進めるプログラミング学習」プログラミング学習研究協議会、中高教員向けセミナー、企画運営、講座担当。(2014. 12. 27) | ・高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会【情報部会】 (2014. 7. 9. 文部科学省) |
| | ③ISM教材構造分析と目標行動分析を基にした計測・制御学習の授業設計 | | |

英語科

| 氏名 | 研究テーマ | 研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等) | 研究にともなう研修・出張先 (年月日) |
|-------|-----------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 多尾奈央子 | ①文字情報だけの「読み」に終わらないReading指導 | 本校論集第54集(2015. 3) | 全国英語教育学会 第40回・徳島大学 (2014. 8. 9/10) |
| | ②Reading教材を活かしたwriting指導の研究 | | |
| | ③四技能の統合的な活動を踏まえた授業研究 | 『英語4技能評価の理論と実践(仮題)』大修館(共著/2015) | |
| 秋元 佐恵 | ①プロダクション能力を高める授業研究 | 本校論集第54集(2015. 3) | 全国即興型ディベート合宿2014(2014. 7. 31/8. 1) |
| | ②コーパスを用いた英語教育 | | |
| 八宮 孝夫 | ①教材のオーラル・リプロダクションの効果的な指導法 | 「考える 感じる英語の授業」 『新英語教育』2015. 3) | 語学教育研究所・研究大会・東京家政大学(2014. 11. 24) |
| | ②高校1年レベルの自主教材の開発 | 本校論集第54集(2015. 3) | |

| 氏名 | 研究テーマ | 研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等) | 研究にともなう研修・出張先 (年月日) |
|-------|---------------------------------|---|--|
| 平原 麻子 | ①効果的に英語で進める授業 | 『英語で教える英文法』 研究社 (共著/2014. 6) | 英語授業研究学会第26回全国 大会・神奈川大学 (2014. 8. 16-17) |
| | ③ 小中英語の連携 | 本校論集第54集 (2015. 3) | |
| 山田 忠弘 | ① Writing(1 paragraph)の教材 研究 | 本校論集第54集 (2015. 3) | |
| | ②TT授業におけるディベートの進 め方について | | |
| 高橋 深美 | ①高校2年生におけるコミュニカ ティブな英語指導のあり方 | 本校論集第54集 (2015. 3) | |
| | ②生徒の知的成長を促す教材開発 | | |
| 須田 智之 | ①中3英語指導のあり方について | TUJ STUDIES IN APPLIED LINGUISTICS #92 (2014. 7) | ELEC同友会英語教育学会サ マークワークショップ2014 ・東京学芸大附属竹早中学校 (2014. 8. 9-11) |
| | ②英語授業における歌・映画の活用 法について | 本校論集第54集 (2015. 3) | |
| | ③英語文集作成とWriting指導 | | |

養護

| 氏名 | 研究テーマ | 研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等) | 研究にともなう研修・出張先 (年月日) |
|-------|---|--|---|
| 早貸千代子 | ①学校生活で苦戦している生徒事 例から見える6年間のこころの 成長について | 日本学校心理学会「起立性調節障害を抱 えながら過ごした生徒の6年間のこころ の成長、～思春期における発達課題の 変化～」(2014. 9. 7) | |
| | ②生徒の資源の活用を促すコーデ ィネーションモデルについて | | |
| | ③高2ゼミ「障害科学;ともに生き る」における附属特別支援学校と の連携 | 本校論集第54集 障害科学ゼミナール 「ともにいきる」の実践報告 (2015. 3. 31) | 筑波大学附属聴覚特別支援学校 (2014. 10. 1)、筑波大学附属大 塚特別支援学校(2014. 12. 17)、 ソーシャルマジョリティ研究 会セミナー (2014. 9. 20) |
| | ④筑駒LBC | 教員免許更新講習 (2014. 8. 25)、飯能こ どもエコクラブウインタースクール (2014. 12. 26)、筑駒アカデメイア公開 講座 (2015. 3. 28 (予定)) | |
| 亀村ひかり | ①発達障害に関する支援について | | 発達障害教育指導者研究協議 会(2014. 7. 31~8. 1) |
| | ②思春期の自尊心の低下について | | 全附属養護教諭部会第49回研 究協議会 (2014. 8. 4~6) |
| | | | 横浜国立大学附属特別支援学 校 |
| | | | 子どもの心のケアシンポジウ ム(2014. 11. 28) |
| | ③学校図書館のより良い活用につ いて | | |